

## 質疑応答書

件 名 令和6年度 災害文化創造・実装コーディネート業務

番号	質問事項	回答事項
1	本委託業務は中心部震災メモリアル拠点のパイロット事業と位置づけられているが、複合整備される音楽ホールとの連携を見据えた提案については評価されるか。	事業目的に合致する提案であれば、評価基準の「業務理解」「企画内容」において評価対象となります。
2	別紙2 評価基準に「必須項目について効果的な内容であるか」とあるが、この必須項目が何を指すのか確認したい。	仕様書4. 委託業務内容(1)から(5)に記載の項目を指します。
3	募集要項に「副本6部には提案者が特定できる名称、ロゴマーク等を使用しないこと。」とあるが、構成団体、協業・連携予定の団体、施設等の固有名称はどこまで伏せる必要があるか。あくまで提案者の名称等のみを伏せればよいか。	提案者の名称等(共同提案の場合は、構成団体の名称等含む)を伏せてください。協業・連携予定の団体等については名称等を伏せる必要はありません。
4	本公募の審査委員について、どのような方々が審査されるのかご教示いただけますでしょうか。	本業務に関係する複数部署の課長職以上を審査委員とする予定です。
5	本公募に応募するにあたり、企業と個人事業主による共同体での応募は可能でしょうか。また、個人事業主単独での応募は可能でしょうか。	共同体、個人事業主単独での応募も可能です。
6	本公募における委託業務内容について、イメージされている具体的な業務の大枠があればご教示いただけますでしょうか。	仕様書4. 業務委託内容をご参照ください。